



子どもと保護者は読み聞かせに聞き入った

親子で絵本に親しんだ

あめんぼセンター 春のおはなし会

4月21日、あめんぼセンターで春のお話し会がありました。おはなし会は、子どもたちに本の面白さを知ってもらおうと4月23日の「子ども読書の日」の前後に毎年開催されています。この日は、幼児や保護者約20人が来場。柳川おはなしネットワークのメンバーが絵本の読み聞かせを始めると、子どもたちは静かに聞き入りました。絵本のページが進むごとに子どもたちは驚きや笑顔などの表情を見せ、絵本の世界を楽しみました。

フロッカーで親睦深める

第3回柳川市体育協会スポーツ大会

市体育協会は4月22日、スポーツ大会を大和B&G海洋センター体育館で催しました。今年の競技はフロアカーリング（フロッカー）で、同協会の野球部やグラウンドゴルフ部などから45チーム、188人が参加。4人1チームのトーナメント方式で、各部に所属する子どもや大人が優勝を目指して熱戦を繰り広げました。優勝には野球部Aチームが輝き、準優勝から4位までを少林寺拳法部から出場した3チームで占めました。



緑色のターゲットヘストーンを投げる人に注目が集まった

市民のひろば

身近な話題などお知らせください！
情報をお待ちしています

美しいハーモニーを披露

白秋のふるさと「水郷柳川こども音楽祭」

音楽を聞いたり歌ったりして感性豊かな子どもに育ってほしいと、柳川ライオンズクラブと市は4月29日、市民会館で水郷柳川こども音楽祭を開催しました。第1部では、女性コーラスグループのポインセチアが「さんぽ」「犬のおまわりさん」などを披露し、集まった幼児と保護者たちを楽しませました。第2部では市内外5つのジュニア合唱団などが披露。市内からはジュニアコーラス Wing21 や市民劇団「くもで座」児童部が会場に美しい歌声を響かせ、来場者から大きな拍手が送られました。



ジュニアコーラス Wing21 が美しい歌声で会場を魅了

夏の訪れをつげる水天宮祭

沖端水天宮祭

5月3日から5日までの3日間、沖端水天宮祭が開催されました。掘割沿いには露店が立ち並び、今年も多くの人でにぎわいました。初日の3日には、神輿を担いで地域を回る御神幸行列があり、約4時間かけて地域をねり歩きました。祭り最大の呼び物は、掘割に浮かぶ三神丸で披露される囃子や出し物。地元の子どもたちや青年部が太鼓や三味線、笛の演奏を奉納しました。訪れた人たちは、囃子を見物したり、掘割沿いに立ち並んだ露店を巡ったりして水郷の初夏の祭りを楽しみました。



地元の子どもたちが船上で水天宮囃子を奉納

ツーロックで盗難防止を呼びかけ

市内の高校生らがキャンペーン

西鉄柳川駅の近くにある市営駐輪場で4月27日、自転車の適正利用と自転車やバイクの盗難防止を呼び掛けるキャンペーンが行われました。伝習館高校や杉森高校の生徒や柳川警察署、市防犯協会、市など約40人がキャンペーンに参加。同駐輪場の利用者に、自転車の盗難防止や運転中の携帯電話の操作の禁止などを伝えるため、チラシやワイヤー錠を配布しました。早朝の通勤や通学などの利用者に、生徒らは「自転車の鍵は2つ付けてください」などと呼び掛けました。



駐輪場の利用者にワイヤー錠の付け方を教える生徒ら



俳句

今月の入選作品・課題「葱坊主（葱の花）」

葱坊主揃って行にお出掛け

梅崎三和子（田脇）

葱坊主あの子いつしか中学生
一つとて同じものなし葱坊主
葱坊主畑一面に立ち並び
寄り添ってヒソヒソ話葱坊主
雨のシャワー浴びて生きている葱の花
金婚の仲睦まじき葱坊主
ピツタリと誰が名づけし葱坊主
葱坊主空に向けて背くらべ
灯りても野の夕ながし葱坊主
葱坊主どれが和尚か小坊主か
脇見せずと伸びてる葱坊主
葱坊主我もアトと競ってる
小さきは小さきままに葱坊主
葱坊主余生に悔はなしと立つ
絹の雨やさしく包む葱の花
葱坊主我も我もと伸びてをり
葱坊主首をのぼして眺めをり
ぬきんでてよりそうように葱坊主
海風にほゝえみており葱坊主

【句評】 葱坊主、葱の花は、立ち姿がどうしても人が立っているのに似ていることもあり、擬人法による表現、描写をしていく場合が多い。
三和子さんの句もこれを踏まえて、行脚に出かける僧の一
行に思いを致しまとめられたところがよかった。

谷 祥子（柳町）
浦 哲之（栄）
中原由美（新船津町）
後藤正毅（金納）
徳永エツ子（徳益）
古賀俊郎（新外町）
野村美智子（旭町）
今村定美（西浦池）
古賀 強（吉原）
高崎登美雄（間）
藤吉トシ子（佃町）
野口美恵子（上宮永町）
廣松ヨシエ（蒲生）
黒田和代（吉富町）
梶島忠常（南浜武）
池田美幸（佃町）
古賀ヨネ子（田脇）
萩尾法子（七ツ家）
古賀悦子（西浦池）

◆選者の句

葱坊主風につれなくされてをり

鬼郎

俳句を募集しています。選句者は大曲鬼郎さん。6月の課題は「新樹」です。入選作品は6月15日号に掲載します。

●応募方法 俳句と明記し、自作、未発表の作品（※1人3句以内）に、住所、氏名、電話番号を書いて、ハガキかファクスまたは直接、柳川庁舎企画課広報広聴係（☎77・8425、FAX 74・5520）へ、5月31日（※必着）までにお送りください。